

立山山麓

第22号

令和4年

森林組合だより



天狗平に空中ブランコを設置しました！

(立山町天狗平地内)

富山県はアフターコロナを見据え、室堂への一極集中や混雑発生を回避し、美女平・弥陀ヶ原・天狗平等での滞在周遊による観光客の分散化を図る目的で、「立山黒部アルペンルート滞在周遊促進等モデル実証業務」という事業を実施し、立山高原ホテル前に設置する空中ブランコの製作および据え付けについて当組合が携わりました。奥大日から大日岳にかけての稜線部は、高山帯から亜高山帯にかけての優れた山岳景観を呈したパノラマを楽しめる場所でした。

目次

1	ごあいさつ	代表理事組合長 志鷹 新樹P1
		振興対策協議会会長 舟橋 貴之P2
2	永年勤続職員の表彰・資格取得者の紹介P2
3	SDGS の取組み・県予算の概要P3
4	第2 3 回通常総代会開催P4 ~ 5
5	森林整備事業の紹介P6
6	適切な森林整備への取組み【森林経営計画・森林経営管理制度の紹介】	...P7
7	スマート林業の紹介・ウッドショックP8
8	上市町県産材有効支援事業の紹介・木製品の紹介P9
9	新人職員の紹介P10
10	茨城県つくばね森林組合での仕事紹介P11
11	購買品のご案内P12
12	組合員名義変更の届出・富山法務局からのお知らせP13

経営理念

～私達は約束します～

- 1 森林の公益的機能の発揮を推進します。
- 1 協同の力により、組合員の経済的社会的地位の向上を目指します。
- 1 森林の適正管理と施業の合理化を通じ、森林の保続培養を推進します。
- 1 木材の生産力と販売力の向上により、持続可能な森林経営を目指します。
- 1 法令を遵守し、公正かつ透明な組織活動を通じ、地域社会への貢献に寄与します。



ごあいさつ

立山山麓森林組合
代表理事組合長

志 鷹 新 樹

組合員各位にはますますご清栄のことと存じ上げます。平素より立山山麓森林組合の事業に対しまして格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年の新型コロナウイルスの感染拡大は、我が国の経済活動に大きな影響を与え、森林組合の運営に直結する木材価格にも重大な影響が及んでいます。令和2年度は、木材需要の急激な落ち込みに伴う原木価格の下落と納入先からの受入れ量の制限などにより、収益は大きく減少しました。令和3年度に入って状況が一変し、世界的な木材の供給不足から価格が急騰して、ウッドショックと呼ばれています。確かに大都市圏の製材品価格は高騰しておりますが、富山県内の原木丸太の価格上昇は限定的で、加えて当組合では現場作業員の不足等から、木材生産を拡大する好機でありながら出荷量は前年を下回ることになりました。このようなことから令和3年度の事業総収益は対前年の94%に止まりました。一方で費用の節約、削減に努めた結果、前年を上回る495万円の黒字決算となりました。これには利益率の高い公共事業や電力事業の伐採工事を多く受注できたことが大きく貢献したものと考えております。

森林組合は地域の森林管理主体として、事業を通じて健全な森林環境と良質の木材を提供しながら、森林が持つ国土の保全や地球温暖化防止など様々な公益的機能を高めています。このことは全世界的に関心が集まっている「SDGs（持続可能な開発目標）」の取組みに通じるものであり、昨年の10月には当立山山麓森林組合として「富山県SDGs宣言」を行い、「森林の適正管理と施業の合理化を通じ、森林の保続培養及び公益的機能の発揮を推進するとともに木材の生産力と販売力の向上により、持続可能な森林経営を目指す。」決意を県内外に表明しました。

林業、森林組合の経営を取り巻く環境には依然として厳しいものがありますが、先人達が育ててきたスギ人工林は大きく育ちいよいよ利用する時期を迎えております。この貴重な財産を将来にわたって持続可能な形で利用して山村地域の発展を目指していくためには、地区の所有者の皆様の合意形成を図り、間伐等の施業の集約化、効率化、低コスト化が不可欠で、更には業担い手の確保、境界の明確化などの問題を着実に解決していかなければなりません。このため役職員は全力を尽くす所存でありますので、組合員はもとより関係の皆様の一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。





第23回通常総代会 祝辞

立山町長 舟橋 貴之

(立山山麓森林組合振興対策協議会会長)

立山山麓森林組合 第23回 通常総代会が盛大に開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。日頃より、立山山麓地区における林業行政の推進に多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。あわせて、貴組合におかれましては、管内の森林の間伐や枝打ち、作業道の整備、保安林の整備などを通じ、木材生産のみならず、国土の保全、水源涵養機能の強化、災害防止対策、地球温暖化防止などにご尽力を賜っておりますことに、重ねてお礼申し上げます。

さて、立山町では、本県で実施されている水と緑の森づくり税の課税期間が5年延長されることにより、この県補助金を活用し、平成30年度から継続しております栃津地区での竹林整備に加えて、過去に里山林整備を実施した日中と小林の2地区で、新たに里山林の再整備を予定しております。

日中地区と小林地区は、平成19年度に里山林整備を実施しましたが、15年経過すると残念ながら事業実施前の荒廃した里山林に戻りつつあります。木々が密集しているため、イノシシやサル、クマなど有害鳥獣の隠れ場所となり、地域住民は、周辺集落の田んぼや畑の作物が荒らされることに苦慮しております。

鳥獣被害を防止するためにも、野生生物と人との棲み分けを図る、里山林整備事業を今後も積極的に取り組む必要があると思っております。

事業実施にあたっては、貴組合にお願いする予定としております。貴組合、地域、行政が十分連携を図り、事業をスムーズに行って参りたいと考えております。

皆様方には、引き続き、森林整備や林業振興の主要な担い手として、積極的に事業を展開されますようご期待申し上げますとともに、各事業の推進につきましても、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びに、立山山麓森林組合の今後ますますのご発展と、組合長をはじめ、本日ご出席の役員、組合員の皆様方の、ご多幸とご健勝でありますことをご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

永年勤続職員の表彰

4月27日(木)第23回通常総代会において、当組合職員2名が永年勤続30年を表彰されました。



事業部次長 稲生 満さん

勤続30年を迎えることが出来ました。これも皆さんのお蔭です。今後も組合・組合員のため、良い木を育て、これを活かすよう頑張っていきたいと思っております。



総務課庶務係長 松本 稔さん

30年と聞くと人生の中で長いと思いますが、森林に置き換えるとまだ若年林でこれから立派な森林に向けて成長していく時期だと思っております。受賞を機に更に精進していきたいと思います。

2級土木施工管理技士を取得

事業部次長 本多 一郎さんが2級技術検定(第二次検定)に合格されました。



「富山県 SDGs 宣言」 立山山麓森林組合はSDGsの達成のため、以下について取り組むことを宣言します。

森林の適正管理と施業の合理化を通じ、森林の保続培養及び公益的機能の発揮を推進するとともに木材の生産力と販売力の向上により、持続可能な森林経営を目指す。

取組目標及び主な取組み	SDGs ゴール
<p>【目標】 再生可能エネルギーの増加に向けて木質バイオマス発電等へ木材を供給する。</p> <p>【主な取組み】 木質バイオマス発電等への木材納品量 令和7年度 4,000 t を目指す。</p> <p>【令和3年度実績】 木質バイオマス発電への木材納品量 1,585 t 木質ペレット燃料製造への木材納品量 527 t</p>	<p>7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 
<p>【目標】 気候変動や自然災害に対する強靱性を強化するため、森林整備の推進による炭素貯蔵強化に取り組む。</p> <p>【主な取組み】 森林整備の推進（人工林の間伐面積） 令和7年度 150 ha を目指す。</p> <p>【令和3年度実績】 人工林の間伐面積 90 t 人工林等の保育面積 170 t</p>	<p>13 気候変動に 具体的な対策を</p> 
<p>【目標】 持続可能な森林経営を目指し、「伐って、使って、植える」木材の循環利用に取り組む。</p> <p>【主な取組み】 木材流通量 令和7年度 13,000 m³ を目指す。</p> <p>【令和3年度実績】 森林伐採面積（間伐を除く） 1 ha 木材流通量 5,965 m³</p>	<p>15 陸の豊かさも 守ろう</p> 

富山県森林政策課 令和4年度予算の概要

治山・林道・森林整備を推進

- ・ 治山事業 山地の保全と防災・減災対策の推進 19 億 9,800 万円
- ・ 林道事業 林道整備の推進 12 億 9,900 万円
- ・ 森林整備事業 間伐等を計画的に実施 3 億 4,100 万円
- ・ 主要県単独事業（治山事業・林道事業・森林整備事業） 4 億 9,000 万円

県産材の安定供給体制の整備と需要の拡大

- ・ 林業成長産業化推進事業 7 億 5,994 万円
県産材を低コストで安定供給するための路網整備、高性能林業機械の導入、
木材加工流通施設整備、県有林を活用したスマート林業の普及など
- ・ 森林経営管理総合支援事業 3,412 万円
- ・ とやまの木で家づくり支援事業 1,600 万円

県民参加による豊かな森づくり、花と緑の地域づくりを推進

- ・ 「水と緑の森づくり税」を活用した森づくり 4 億 4,19 万円
※富山県森林政策課が作成した資料から森林組合に関係の深い事業を抜粋して作成



第23回

立山山麓森林組合通常総代会開催！

令和4年4月27日立山山麓林業総合センターにおいて第23回の通常総代会が開催されました。志鷹新樹組合長挨拶の後、舟橋貴之立山町長(代理・野田農林課長)、亀山彰県議会議員、井上靖啓富山県森林政策課長から祝辞を頂きました。

議長に上市地区の岡部光雄氏を選出し、提出した令和3年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案外全8議案が審議され原案どおり承認されました。

総代現在数198名のうち出席総代数は129名でした。(本人出席36名、議決権行使書93名)事業の概要及び損益は以下のとおりです。

第23回 通常総代会議案

- 第1号議案 令和3年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認について
- 第2号議案 令和4年度事業計画の設定について
- 第3号議案 令和4年度諸手数料の決定について
- 第4号議案 1組合員に対する貸付金の最高限度額の決定について
- 第5号議案 借入金の最高限度額の決定について
- 第6号議案 余裕金預入れ先金融機関の決定について
- 第7号議案 役員報酬の決定について
- 第8号議案 森林経営事業実施に係る特別決議及び森林経営規定の決議について
- 第9号議案 定款及び定款付属森林組合役員選挙規程並びに森林組合総代選挙規程の一部改正について
- 第10号議案 役員の退任慰労金の贈呈について

令和3年度 事業報告の概要

貸借対照表

令和4年2月28日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
1. 現金、預金外	225,426,458	1. 買 掛 金	134,519
流 動 資 産 計	225,426,458	2. 未 払 金	17,527,060
1. 建 物	48,665,762	3. 未 払 法 人 税 等	520,500
2. 建 物 附 属 設 備	307,323	4. 未 払 消 費 税	4,815,600
3. 構 築 物	552,444	5. 前 受 金	0
4. 機 械 装 置	1,007,246	6. 賞 与 引 当 金	3,672,400
5. 車 輛 運 搬 具	2,367,340	7. 預 り 金	8,669,601
6. 工 具 器 具 備 品	711,506	8. 仮 受 金	0
7. 土 地	73,245,792	流 動 負 債 計	35,339,680
8. 森 林	1,013,970	1. 農 林 漁 業 資 金 借 入 金	0
9. 繰 延 資 産	0	2. 長 期 借 入 金	0
有 形 固 定 資 産 計	127,871,383	3. 退 職 給 付 引 当 金	89,109,080
無 形 固 定 資 産	169,412	4. 役 員 退 任 慰 労 引 当 金	648,500
外 部 出 資 そ の 他 資 産	20,486,590	固 定 負 債 計	89,757,580
固 定 資 産 合 計	148,527,385	純 資 産 の 部	
		1. 出 資 金	69,090,500
		2. 法 定 準 備 金	62,364,592
		3. 任 意 積 立 金	75,560,000
		4. 当 期 剰 余 金	4,952,087
		5. 前 期 繰 越 剰 余 金	36,889,404
		純 資 産 合 計	248,856,583
資 産 合 計	373,953,843	負 債 ・ 純 資 産 合 計	373,953,843



令和3年度 損益計算書

(令和3年3月1日～令和4年2月28日)

科目	小計	合計	計	一般事業			
				指導	販売	加工	森林整備
I 事業総損益	円	円	円	円	円	円	円
1. 事業総収益	296,496,031		296,496,031	4,238,433	13,865,147	43,792,372	234,600,079
2. 事業総費用	179,288,971		179,288,971	1,434,769	9,100,733	36,408,535	132,344,934
事業総利益		117,207,060	117,207,060	2,803,664	4,764,414	7,383,837	102,255,145
II 事業管理費							
1. 人件費	92,574,271		92,574,271	4,323,356	4,329,083	13,673,191	70,248,641
2. 旅費・交通費	1,677,217		1,677,217	23,976	78,432	247,724	1,327,085
3. 事務費	1,557,777		1,557,777	22,269	72,847	230,083	1,232,578
4. 業務費	1,043,293		1,043,293	14,914	48,788	154,094	825,497
5. 諸税負担金	2,764,724		2,764,724	39,522	129,288	408,349	2,187,565
6. 施設費	13,055,125		13,055,125	186,624	610,500	1,300,815	10,957,186
7. 雑費	636,336		636,335	9,096	29,757	93,986	503,496
事業管理費計		113,308,742	113,308,742	4,619,757	5,298,695	16,108,242	87,282,048
事業利益		3,898,318	3,898,318	△ 1,816,093	△ 534,281	△ 8,724,405	14,973,097
III 事業外損益							
1. 事業外収益	1,040,242						
2. 事業外費用	329,608						
事業外損益		710,634					
経常利益		4,608,952					
IV 特別損益							
1. 特別利益	863,636						
2. 特別損失	1						
特別損益		863,635					
税引前当期利益		5,472,587					
法人税・住民税及び事業税		52,500					
当期剰余金		4,952,087					
前期繰越剰余金		36,889,404					
当期末処分剰余金		41,841,491					



岡部 光雄 議長



野田 昌志 立山町農林課長
(立山町長代理)



亀山 彰 県議会議員



令和3年度 剰余金処分案

科目	内訳	小計	合計
I 当期末処分剰余金			
(1) 当期剰余金	4,952,087		
(2) 前期繰越剰余金	36,889,404		41,841,491
II 剰余金処分額			
1. 法定準備金	当期剰余金の1/5以上	991,000	
III 次期繰越剰余金			40,850,491



富山県農林水産部
井上 靖啓 森林政策課長





森林整備事業の紹介

～事業部業務課はこのような仕事しています～

森林を手入れします

植栽した樹木の手入れや、
荒廃した山林を手入れをし、
健全な山林へ導きます。



山林に路網を開設します

間伐材等を回収する
森林作業道を作ることで、
利用できる資源を
活用します。



成長し大きく育った 山林を伐採します

収穫期を迎えた山林の
管理で悩んでいる方、
組合へお電話ください。



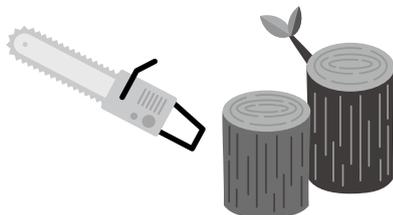
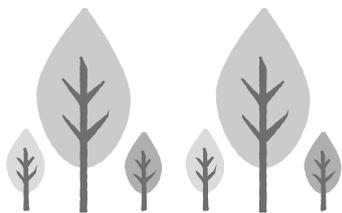
屋敷林の 手入れをします

自宅の屋敷林をご要望に
沿う内容で手入れ致します。
御見積のご依頼を
お待ちしております。



里山の整備をします

住宅近隣でまとまりのある
放置された山林の竹林と
広葉樹林を生活に密着した
里山へ整備します。
地区での取り扱いで
お聞きします。





適切な森林整備への取組み

林野庁では、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、林産物の供給等の森林に有する多面的機能の維持・増進を目的に造林や間伐等の森林整備の支援を行っています。

施業の低コスト化の推進により森林所有者等による適切な森林整備を推進

○面的なまとまりをもって計画的な間伐等を行うために経営計画を作成

○同計画を作成した森林を対象に、路網整備、主伐後の再造林、間伐等を支援

森林組合は、森林所有者と森林の経営の委託「森づくり協定」を締結し適切な森林整備を森林所有者に代わり行う、計画の作成「経営計画」し森林整備に取り組んでいます。

● 経営計画を作成し令和3年度に森林整備した箇所

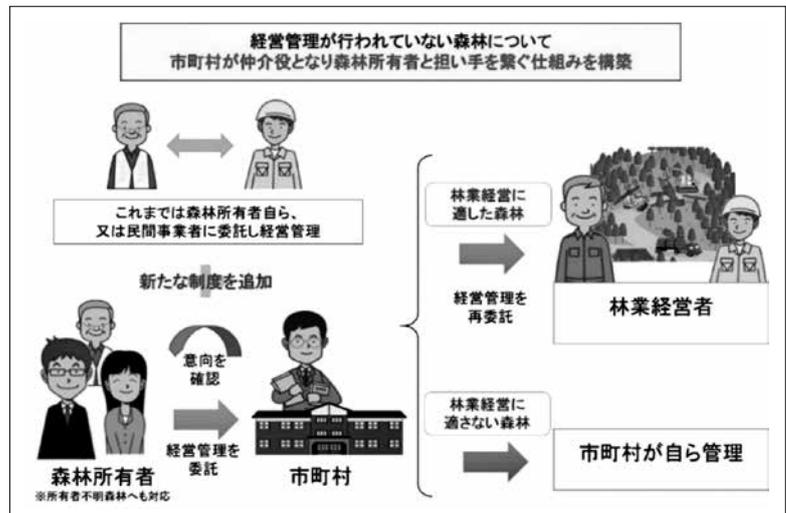
	間伐面積	路網整備
富山市 東猪谷下山割	5.85 ha	363 m
立山町 芦峠寺鉢	8.74	93
立山町 米道東ドス谷	6.44	1,037
立山町 城前	5.03	0
上市町 片地カミノダン	10.31	1,193
富山市 牧野	5.14	759
計	41.51	3,445

● 森林整備の伐倒作業状況写真



また、平成31年4月から新たな制度「森林経営管理制度」がスタートしました。

森林所有者は、その権原に属する森林について、適時に伐採、造林及び保育を実施することにより、経営管理を行わなければならないとの考えから、国の指針で適切な経営管理を実施していない森林について、市町村が森林所有者に、所有山林を今後どのように管理したいか、御意向を確認します。



● 森林組合の取組み

令和3年度 意向調査 上市町 舘地区 87ha (市町村からの委託業務)
令和2年度 森林の管理(間伐) 上市町 1.00ha

森林の国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、木材をはじめとする林産物の供給等のこれらの課題には、多くの方の理解と参加が必要となります。地域の森林を良くするために皆で取り組んでいきましょう。





スマート林業とは

我が国の森林資源を活用し、林業の成長産業化に向けた取組を着実に推進するためには、人口減少や少子高齢化が一層進む可能性がある中で、低い労働生産性や高い労働災害率といった林業特有の課題に対処していく必要があります。

林野庁では、これらの課題を解決するために、地理空間情報や ICT 等の先端技術を駆使し、生産性や安全性の飛躍的な向上、需要に応じた高度な木材生産を可能とする「スマート林業」を推進しています。

その背景には林業の業界全体に深刻な影を落とす「人材不足」にあります。



ドローン

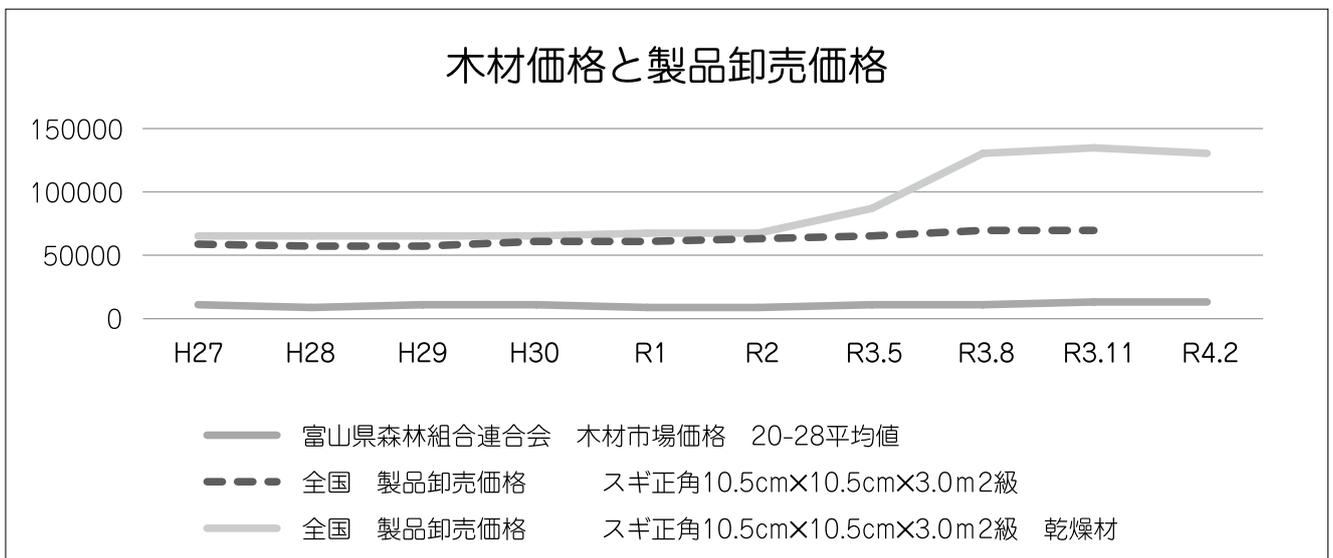


レーザーで森林3次元計測

例えば、山林内に入り1本1本立木を調査したり、森林をくまなく歩いて状況確認していたことは、レーザー計測することにより立体的に見ることもでき計測もできます。また、ドローンを用いて森林を空撮することでリアルタイムな森林状況が確認出来るようになります。

ウッドショック

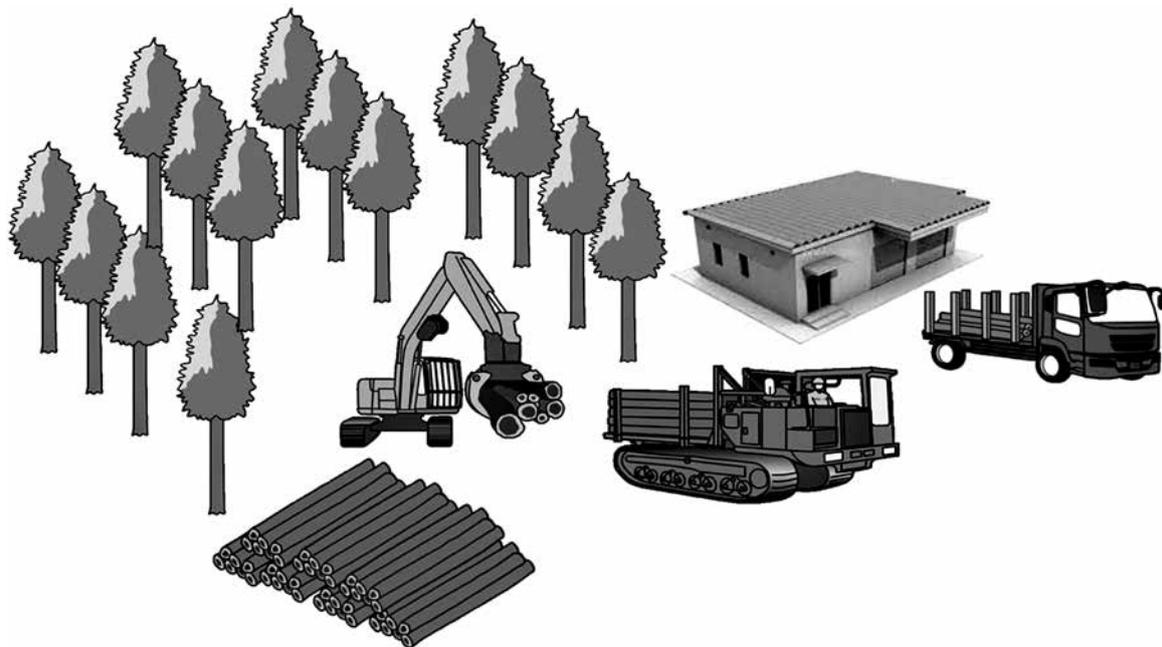
アメリカで低金利政策が取られた結果、新しく住宅を購入するようになりました。このことにより建築用木材の供給が需要に追いつかないことに起因しており、1970年代に発生した「オイルショック」になぞらえてこのように呼ばれています。



上市町産材有効利用支援事業の紹介

～令和3年度から上市町単独の上市町産材有効利用支援事業が始まりました～

上市町が、組合管内3市町の中で先がけて上市町内で間伐し、林内から間伐材を上市支所まで運搬することに対して一部補助します。



木製品の紹介

～上市駅に木製ベンチを納入しました～



富山地方鉄道の上市町開設 90 周年記念事業として、駅構内のベンチを上市町産間伐材を使用して作製し、10 基納入しました。



新 入 社 員 の 紹 介

〔組合員の皆さんよろしくお願いたします〕



事業部 業務課技師 **尾 上 勝 宣**

昨年6月より森林組合に採用され、業務課に配属になりました尾上勝宣です。

もともと山林に関することに興味があり、また地域社会に貢献できる仕事に就きたいと考え、志望しました。

林業については新人ですが、職員の方々から仕事内容、林業に関する知識を教えていただき、少しずつ経験を積ませていただきました。

現在2年目に入り、まだまだ至らぬ点が多いですが、担当となった仕事を精一杯頑張ります。今後ともご指導ご鞭撻ほど宜しくお願致します。



事業部 業務課技師 **林 寿**

今年の4月より業務課に配属になりました林寿です。

前職は大工と重機オペレーターとして働いていましたが、自分自身のステップアップと木をよく知りたいと考え志望しました。

これから林業に関する知識を深め、経験を積みそれを活かして自分にできることをより多く増やしていきたいと思っています。

またICTスマート林業に非常に興味があり、現状の人材不足、コスト削減や身体への負担などを改善していくように技術、知識、経験を増やしていきます。

今後ともご指導のほどよろしくお願いたします。



計画部 計画課 **松 倉 智 美**

今年4月より森林組合に採用され、計画課に配属となりました松倉智美です。

森林組合で現在取組みが進められている森林整備事業や間伐材を加工製品等で有効利用することは、SDGSの達成にもつながる大切な取組みであると感じています。その取組みを行っている森林組合でこれまでの経験を活かし、携わりたいと考え、志望しました。

まだまだ皆さんから教えていただくことばかりですが、少しでもお役に立てるよう、日々学んで参ります。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

茨城県つくばね森林組合での業務の紹介

～冬期期間に茨城県つくばね森林組合へ行っています～

冬期期間の就労確保のため、茨城県石岡市にある、つくばね森林組合管内において搬出間伐などの作業を行い、事業量の確保にも努めています。



H26 つくばね森林組合



H27 作業前打合せ



H29 伐倒作業



H30 間伐材



R3 作業完了



R4 雪の宿舎



購 買 情 報

オススメ!



虫除けに ... 効力パワーアップ!

●厚みのある線香が、煙の量を一段と多く出るようにしました。

・パワー森林香セット (10巻+携帯防虫器)

1,400円 (税込)

・パワー森林香 (30巻)

1,400円 (税込)

・携帯防虫器

1,050円 (税込)



熊避けベル

定番はこの商品!

(消音機能は付いていません)

・熊除け鈴

1,530円 (税込)



ワンタッチ消音機能付!

●森の鈴シリーズ

片手で引くワンタッチ操作で、消音・発音の操作が可能です。

・森の鈴 (大)

2,600円 (税込)

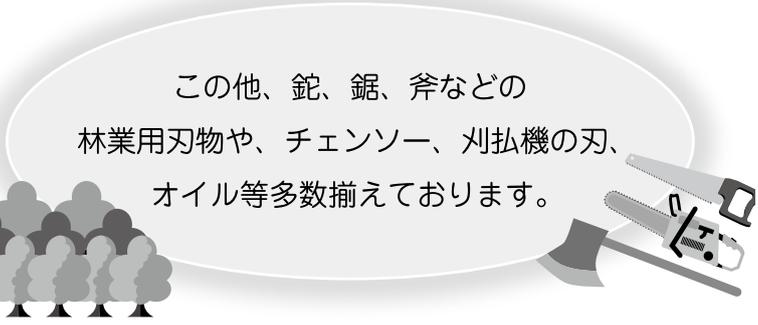
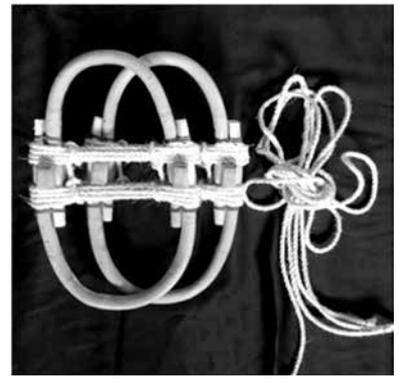
・森の鈴 (小)

1,950円 (税込)



立山かんじき

※取扱い時期は11月~5月となります。



この他、鉈、鋸、斧などの
林業用刃物や、チェーンソー、刈払機の刃、
オイル等多数揃えております。

<各商品の価格は2022年4月末現在のものです>

組合員名義変更の届出のお願い

この組合だよりが既に死亡された方宛に届いた場合は名義変更等の手続きをお願いします。

必要書類：相続による組合員加入申込書、出資証券

※出資証券を紛失された方は、その旨お申し出ください。

また次の場合にも手続きが必要です。

○山林の譲渡

○住所・電話番号・共有林の代表者等の変更(地籍調査等で変更になった方もお願いします。)

※各種届出用紙が組合にあります。

手続き(届出)の詳細につきましては、総務課までお問合せください。

立山山麓森林組合 総務課 TEL 076-483-1826

法務局からのお知らせ

法務局では、みなさんの相続手続きを応援しています！

あなたの保有する土地(森林)などを確実に未来につなげましょう。

法務局に預けて安心！ 自筆証書遺言書保管制度

① 紛失・亡失を防ぐ

遺言者の死亡後、遺言書が発見されないことを防ぎます

② 他人に見られることを防ぐ

他人によって破棄、改ざんや隠匿されることを防ぎます

③ 残された家族のために

終活のひとつとして、あなたの思いを反映できます

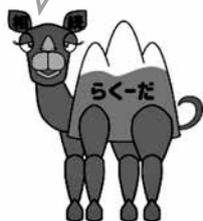
遺言書保管申請
手続には
予約が必要です。



遺言書ほかんがルー

相続手続がより便利に！ 法定相続情報証明制度

詳しくは、法務局に
お問い合わせください。



相続らくーだ

面倒な相続手続を
より速く！
より便利に！

未来につなぐ相続登記
不動産の
相続登記を
お忘れなく！
次の世代へのつどめ



登記官



法定相続情報
A C D E
B E
登記簿 〇〇〇回

省略可能
戸籍書類一式

しかも無料！



富山地方法務局
ホームページ
QRコード

富山地方法務局 076-441-0550 魚津支局 0765-22-0461



